

季節風

2015.7.3

No.9

山鹿市立鹿北中学校

文責：郡 一路

PTA運営委員会

二日(木)の午後八時より、PTA運営委員会が行われました。

中心議題

- 一 防災キャンプ
- 二 地区懇談会
- 三 中学校の取組・方向性



各部会からの報告・連絡もありました。

総務部

親子ふれあい作業の説明やPTA各種研修の紹介、学校行事への協力について連絡しました。

生活指導部

夏祭り街頭補導をここの二年実施していない。今年の補導をどうするのかを話し合いました。

保健体育部

市P連球技大会が九月五日(土)に開催されますが、参加に向けて話し合いました。

家庭部

三日の給食試食会について説明がありました。

学校より

八日(水)の授業参観、東日本大震災視察報告会、また、同日、十六時半から行われるハンドボール教室の説明がありました。

防災キャンプについては、八日の東日本大震災視察報告会の際に、説明をします。ぜひ、ご来校をお願いします。(十四時三十分)

地区懇談会については、夏休みには実施せず、二学期以降に教育講演会等を企画する方向で話が進みました。

中学校の取組・方向性は、おにも、学校評議員会及び学校関係者評価委員会のあり方、今後の部活動の方向性、小中交流から小中連携に向けて様々な実践を小学校とともに進めていくことなどについて説明をしました。

☆ 雨の日の登校 ☆

昨日のPTA運営委員会にて、「雨の日、雨がっぱを着て自転車登校する生徒は、中に体操服を着ることはできないか」との質問がありました。さっそく、共通理解を図り、「雨がっぱの中は、体操服がかまわない」ということで確認をしました。



▽ 求められる力 △

これからの社会を生き抜いていくために必要とされる力は、学びの中で獲得することができた「基礎力」を使い、深く考える「思考力」、そして、思考を通して未来を創造し、その実現に向けての「実践力」と言われています。そのため、今の教育も、「何を知っているか」から、知識を活用して「何ができるか」への転換が求められています。

「1192つくろう鎌倉幕府」

幕府とは？ なぜ鎌倉？ なぜ1192年？ 知識をもとに探究することが大切！

□ 学校安全ボランティア養成講座に参加して □

生野教頭先生が講座に参加して学んできたことを簡単に報告します。

不審者の心理

- 人目を極端に気にする。
- 話術がうまい。(警戒心を解く)
- 人間関係が希薄な町をねらう。

子どもを誘う手口

- 助けを求める振りをする。
- 「駅までの道を教えて」
- 子どもの好きなもので誘う。
- 「ゲームをしよう」
- 大人の世界に誘う。
- 「タレントに会わせてあげる」



不審者を見つけたら

- 警察へ連絡(遠慮しない)
- 絶対に捕まえようとしない。

いかのおすし

＜子どもたちに教えること＞

- いか ついていけない
- の 誘いにのらない
- お 大きな声でさげふ
- す すぐ逃げる(学校・民家・店)
- し 知らせる(すぐに)

はなのかおり

＜保護者の心がけ＞

- はな 目・手をはなさない
 - の こどものわがままにのらない
 - か かかわらないことの大切さ
 - お ダメなことはダメと教える
 - り リリリン 防犯ブザー携帯
- 最後に、「お互いに気持ちよく挨拶を交わす町は、犯罪を寄せつけない。」ということをお話されたとのこと。

